

PLLシンセサイザーレシーバー
PLL Synthesizer Receiver

取扱説明書

Operating Instructions

品番 RF-H860/H830/H66

Panasonic



RF-H860



RF-H830



RF-H66

保証書別添付 上手に使って上手に節約

■この説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

そのあと大切に保存し、必要なときお読みください。

■保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。

このたびは、「PLLシンセサイザーレシーバー」をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

もくじ

各部のなまえ	3
乾電池の入れかた	4
操作のまえに	5
時計を合わせる	6
ラジオを聞く	7
リモコンで操作する	15
希望の時刻にアラームを鳴らす	16
ご参考/安全にご使用いただくために	18
故障かな?/アフターサービス	20
Operating Instructions	21
定格	裏表紙

この説明書は、3機種共用となっています。

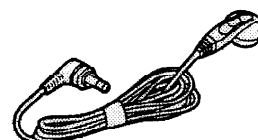
お買い上げいただいた機種の品番をご確認の上、お使いください。

相違点 \ 品番	RF-H860	RF-H830	RF-H66
スピーカー	あり		—
XBS(重低音)機能	—		あり
FM受信方式	モノラル		ステレオ/ モノラル
ラジオバンド	AM,FM, TV(1~12ch)	AM,FM (TV-1-3ch)	AM,FM,TV (1~12ch)

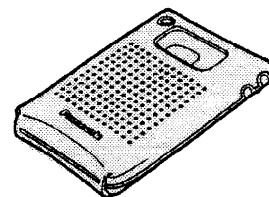
付属品

(RF-H860/H830)

- ・リモコン付インサイドホン
(モノラル)

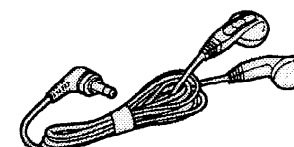


- ・キャリングケース

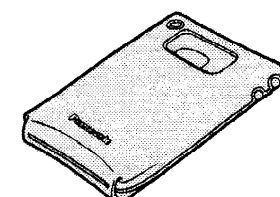


(RF-H66)

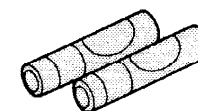
- ・リモコン付インサイドホン
(ステレオ)



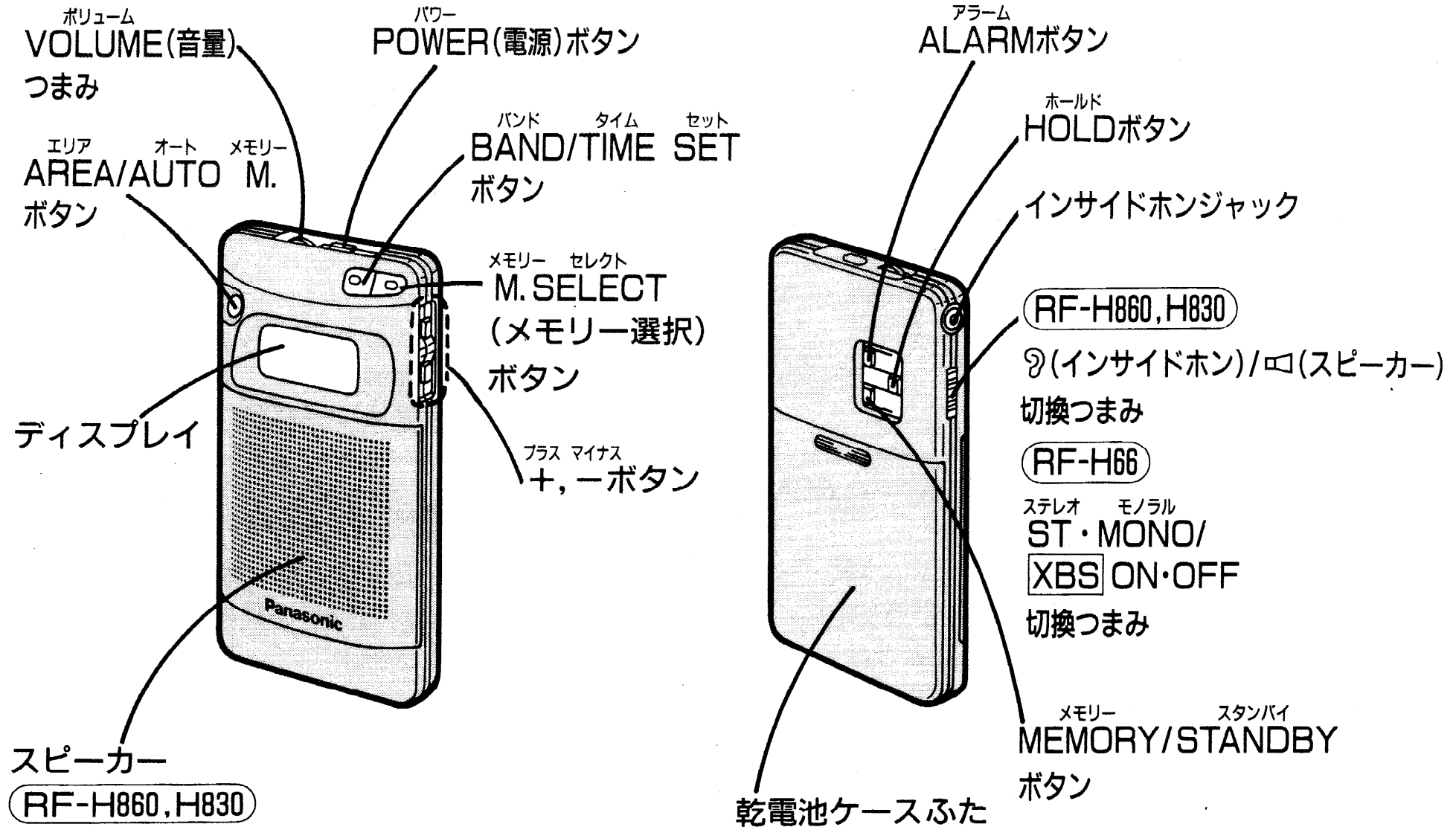
- ・キャリングケース



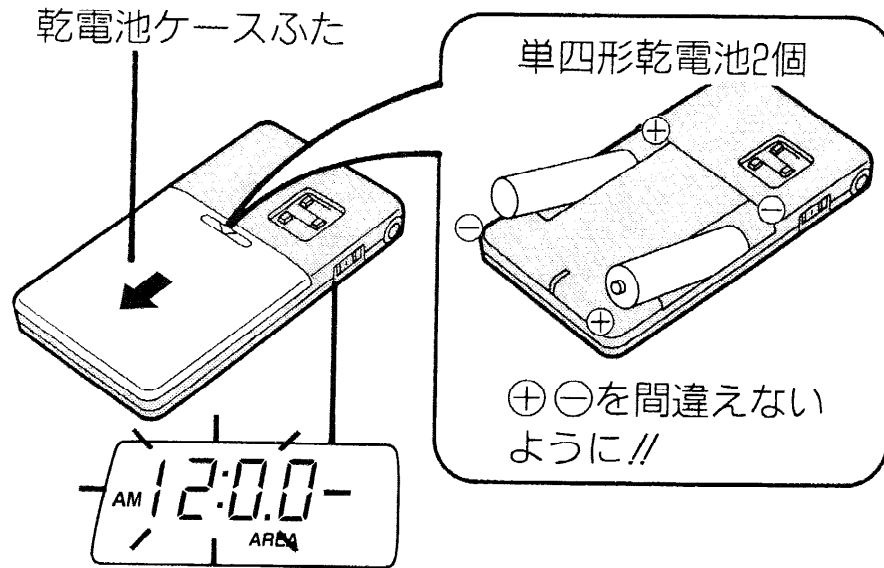
- ・単四形乾電池(R03) 2本



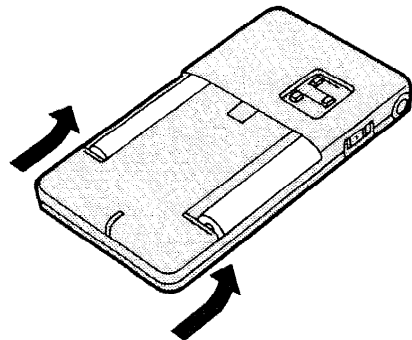
各部のなまえ



乾電池の入れかた




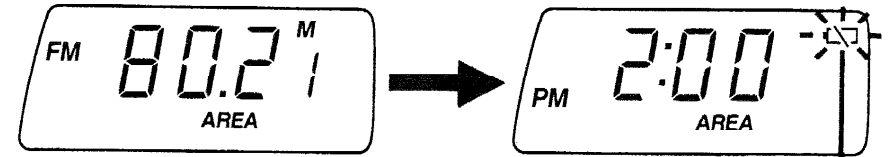
- 乾電池を入れるまで、操作ボタンを押さないでください。(表示や動作が正常に働かないことがあります。☞ 20ページ「故障かな」)
- 乾電池を入れると、“AM12:00”が点滅します。(時計を合わせるには、6ページをご覧ください。)




取出すときは
矢印の方向に乾電池を
押し上げます。

乾電池が消耗すると

電源が切れ、ディスプレイが時刻表示になり、が約10秒間点滅します。



2個とも新しい乾電池に取替えてください。点滅
乾電池を取替えた直後にも、が約10秒間点滅
します。

- 15秒以内に乾電池を取替えると、時計を合わせ直す必要はありません。
- 乾電池の持続時間は、定格(裏表紙)をご覧ください。

自動的に電源が切れたときは

本機は、乾電池の節約のため、電源を入れて約90分たつと、自動的に電源が切れます。
(オートパワーオフ機能)

さらに聞き続けるときは、^{パワー}POWERボタンを押してください。

- 電源を入れてもすぐ電源が切れたり、音量を上げる等の操作をすると電源が切れるときは、乾電池を取替えてください。

乾電池について

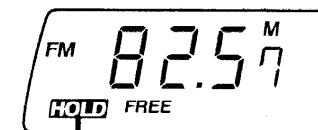
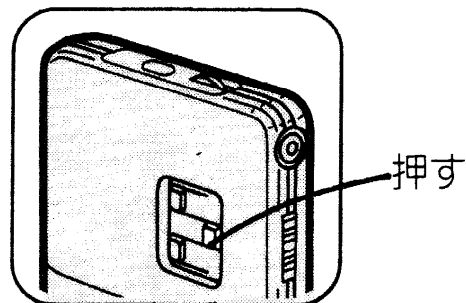
乾電池の破損、液漏れなどの防止のために次のことをお守りください。

- 新しい乾電池と使用した乾電池は混用しない。
- 違う種類（マンガンとアルカリ）の乾電池は混用しない。
- ⊕プラスと⊖マイナスは正しく入れる。
- 充電をしない。
- 長期間使用しないときは、乾電池を取り出しておく。
- 火の中への投入や、ショート、分解、加熱はしない。

操作のまえに

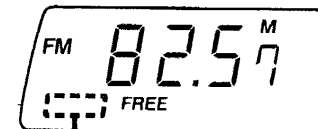
誤操作を防ぐには

^{ホールド}HOLDボタンを押すと、本体およびリモコンのボタンが保持状態となり、押しても操作できなくなります(^{ホールド}HOLD状態)。誤操作や、誤操作による乾電池の消耗を防ぐことができます。



ホールド状態

解除するには
もう一度押します。



解除

スピーカー/インサイドホンの切換

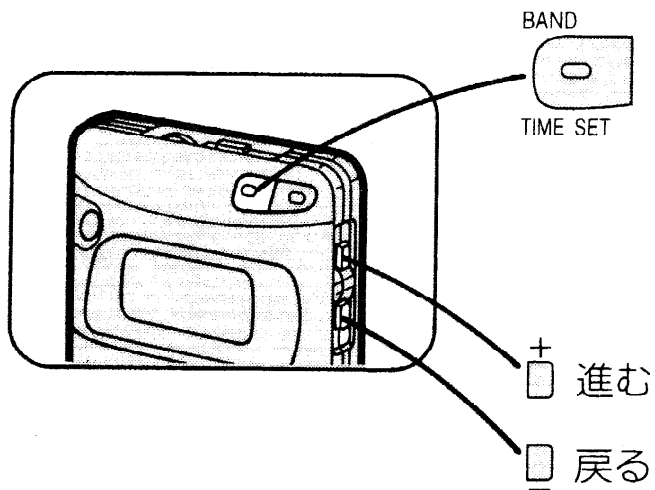
RF-H860, H830

🔊 …スピーカーで聞くととき

📻 …インサイドホンで聞くととき

時計を合わせる

- 12時間表示です。
 “AM(午前)12:00”は深夜、
 “PM(午後)12:00”は正午です。



電源を入れる前に、操作します。

準備 ^{ホールド} HOLD解除

(例：午前10時20分に合わせる)

1 BAND TIME SET 1秒以上押す

時表示点滅(約5秒間)

The watch display shows 'AM 12:00' with 'AREA' at the bottom. The hour digits '12' are flashing.

2 BAND TIME SET 押す

時表示が点滅している間に “時”を合わせ、

分表示点滅(約5秒間)

The watch display shows 'AM 10:00' with 'AREA' at the bottom. The hour digits '10' are flashing.

3 BAND TIME SET 押す

分表示が点滅している間に “分”を合わせ、

The watch display shows 'AM 10:20' with 'AREA' at the bottom. The minute digits ':20' are flashing.

- 時計精度は室温において月差約1分です。

ラジオを聞く

電源を入れる前に、まず次の3種類の中から受信方法を選んでください。

AREA
○
AUTO.M. を押すごとに、表示が
次の順に切り替ります。

AREA → FREE → JR

エリアバンクとは？

本機には、あらかじめ41地域ごとに受信できる放送局がメモリーされています。

(エリアバンク…詳しくは一覧表をご覧ください。)

メモリーされているエリアバンクの中から、自動的に現在地のエリアを選ぶことができる(オートエリアバンク機能)ので、放送局の周波数を調べて受信する手間がはぶけます。

出張先や現在地の放送を、エリアバンクを使って受信するとき

エリアバンクにない地域や放送局を受信するとき

新幹線車内の放送を受信するとき

エリア
“AREA”を表示させる



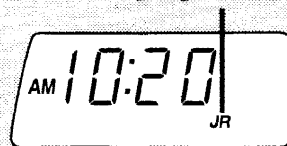
(☞8ページ)
オートエリアバンク機能を使って

フリー
“FREE”を表示させる



(☞11ページ)
エリアバンクを使わずに

“JR”を表示させる



(☞10ページ)
新幹線で

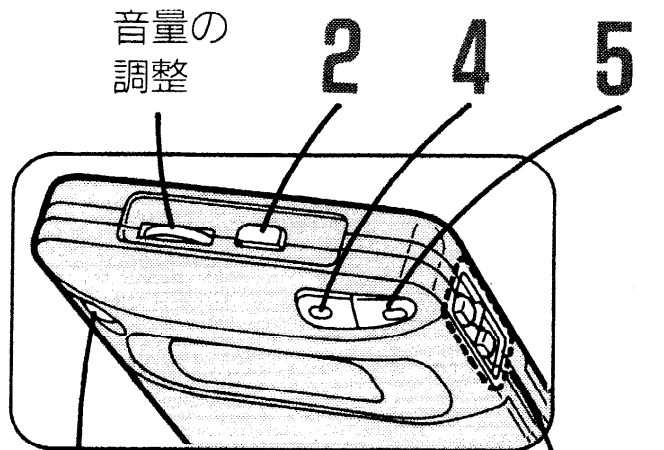
ラジオを聞く オートエリアバンク機能を使って

エリアバンク
内で / AREA

本機が、エリアバンクの中から自動的に
に現在地のエリア番号を選びます。
(オートエリアバンク機能)

(例：東京(エリア番号11)から大阪(エリア番号24)へ出張)

- 準備** ホールド
HOLD解除
インサイドホン接続
(コードをできるだけ
伸ばしてください)



音量の
調整

1・3

+ 進む
- 戻る

- エリアバンクについては、
一覧表をご参照ください。

8

1 AREA AUTO.M. エリア “AREA”を表示させる エリア番号(一覧表参照)

2 POWER AUTO OFF 電源を入れる 点滅

3 AREA AUTO.M. 1秒以上押す
●自動的に現在地のエリ
ア番号を選びます。
約3秒間点滅後、周波数表示になります。

4 BAND TIME SET バンドを選ぶ バンド表示

RF-H860, H66 (AM → FM → TV) RF-H830 (AM → FM(TV1~3ch))

5 M.SELECT メモリ番号(放送局)を選ぶ
1→2→3→4→5→6→7→ (A)

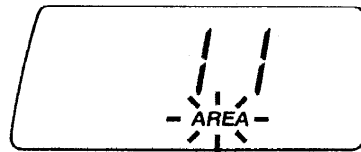
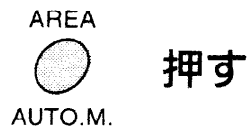
メモリー番号

▼ オートエリアバンク機能が働かないときは

以下のときには、手順3でエリアを正確に選ぶことができず、他の地域を選んだり、ディスプレイに“E”が表示されることがあります(このとき、ピーと音が鳴ります)。

- 電波が弱いときや、^{ノイズ}雑音が多いとき(ビルや乗物の中、OA機器のそばなど)。
- 放送が終了しているとき。
- エリアの境界で受信するとき。

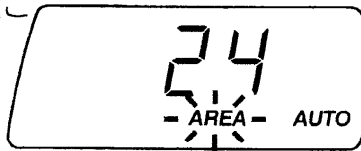
そのときは、手順2の後に次の方法でエリア番号を選びます。



約3秒間点滅

“AREA”が点滅している間に

+ 押し、
エリア番号を選ぶ
(一覧表参照)



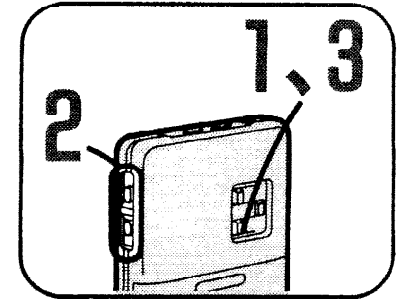
点滅

▼ エリアバンクに放送局を追加するには

(RF-H860, H66) AM、FM、TV各1局ずつ

(RF-H830) AM、FM各1局ずつ

追加した放送局は、どのエリア内でも呼出せます。



準備 バンドを選ぶ

- 1** MEMORY /STANDBY ▶ 約5秒間点滅

1秒以上押す
- 2** + 選局する “M”が点滅中に
- 3** MEMORY /STANDBY ▶ メモリーする

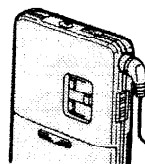
● 各バンドの最後にメモリー“A”として追加されました。

● 追加したメモリーを消すときは (P14ページ)

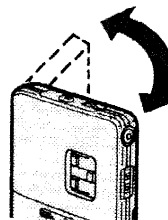
うまく受信できないときは

FM・TV放送

AM放送



インサイドホンのコードを伸ばす



本機の向きを変える

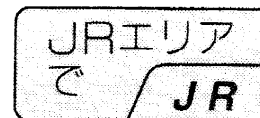
建物や乗物の中などでは、電波が届きにくいので、放送が聞こえにくくなったり、聞こえないときもあります。できるだけ窓ぎわでお聞きください。

音声の切換えについて

RF-H66

- ST ... FMステレオ放送を聞くとき
- XBS** XBS(重低音)を楽しむとき
- ON (FM、AM、TV)
- MONO ... FMステレオ放送で、雑音が多いとき(音声はモノラルになります)
- XBS** XBSを効かせないとき
- OFF

ラジオを聞く 新幹線で



東京-博多の一部で実施されている車内FM放送を、受信できます。

準備 ホールド HOLD解除

1 AREA AUTO.M. “JR”を表示させる

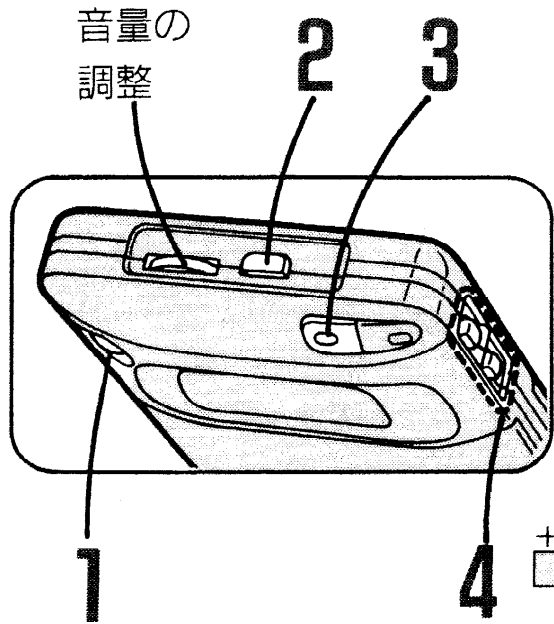
2 POWER AUTO OFF 電源を入れる

3 M.SELECT 放送局を選ぶ

ラジオを聞く エリアバンクを使わずに

フリーエリア
で **FREE**

準備 ホールド
HOLD解除



音量の
調整

2

3

1

4

+ 進む
- 戻る

1 AREA
AUTO.M. フリー
“FREE”を表示させる

2 POWER
AUTO OFF 電源を入れる



3 BAND
TIME SET バンドを選ぶ

RF-H860, H66 RF-H830

AM→FM→TV AM→FM(TV1~3ch)



4 +
- 放送局を選ぶ
0.5秒以上押すと、自動的に
選局を開始します。
(オートチューニング)



- 受信した放送局は、メモリー
することができます (P13ペ
ージ)。

+、- を押すたびに、周波数(チャンネル)は、以下のステップ
で変わります。

TV: 1ch FM: 0.1MHz AM: 9kHz

放送局をメモリーする

フリーエリア
で **FREE**

本機は、受信した放送局をメモリーすることができます。

(RF-H860,H66) AM、FM、TV各7局、計21局まで

(H830) FM(TV1~3ch)、AM各7局、計14局まで

放送局を自動的にメモリーするには(オートメモリー)

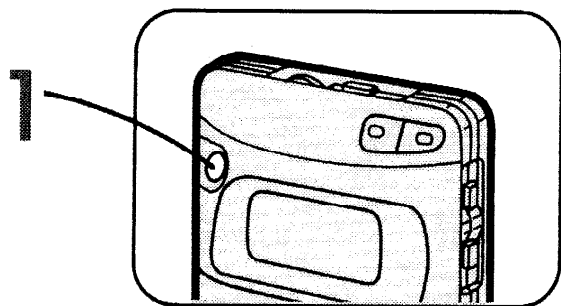
準備 ホールド HOLD解除

“FREE”を表示させる

電源を入れる

インサイドホン接続

(コードをできるだけ伸ばしてください。)



1秒以上押す

AM→FM→TVの順に放送局を受信していき、各バンド毎に7局まで、周波数の低い順にメモリーします。

- メモリーできると、“ピツ”と鳴ります。



メモリー中、点滅

メモリー番号

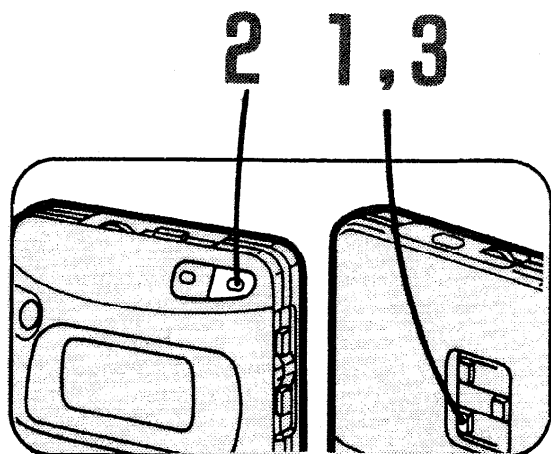
- 電波が弱いときや、ノイズ雑音が多いときは、オートメモリーできないときがあります。
そのときは、13ページの方法でメモリーしてください。

- 不要な周波数やノイズ雑音をメモリーしてしまったときは、14ページの方法で消してください。

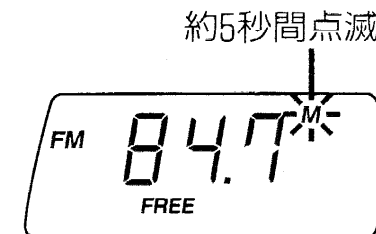
- オートメモリーすると、前回のメモリーは、すべて消えてしまいます。ご注意ください。

聞きたい局だけメモリーするには

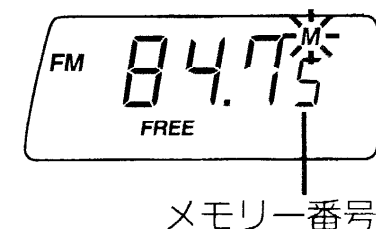
準備 メモリーする放送局受信
(111ページ)



1 MEMORY /STANDBY ▶ 1秒以上押す



2 M.SELECT “M”が点滅している間に
メモリー番号を選ぶ



3 MEMORY /STANDBY ▶ メモリーする



メモリーした放送局を聞くには

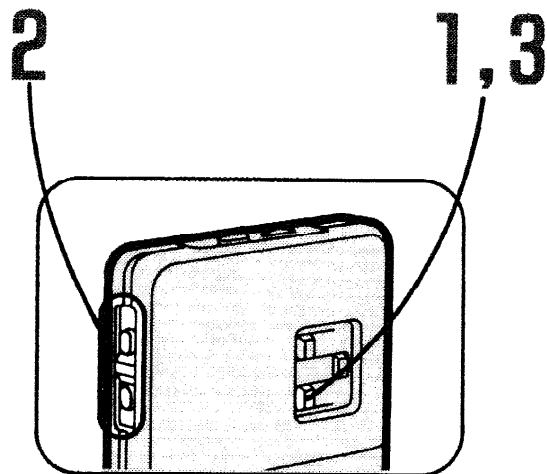
聞きたいバンドを選んでから、^{メモリー セレクト} M.SELECTボタンを押します。



不要なメモリーを消すには

フリーエリア
で **FREE**

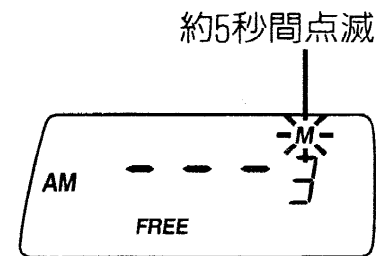
準備 消去するメモリーを
呼び出す



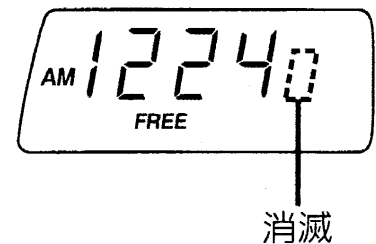
1 MEMORY/STANDBY ▶ 1秒以上押す



2 “M”が点滅している間に
同時に押す



3 MEMORY/STANDBY ▶ “M”が点滅している間に
押し、消去する
メモリー3が消去されまし
た。 1→2→→4→……



● 消去したメモリー番号は、新しくメモリーさせると再び使えます。

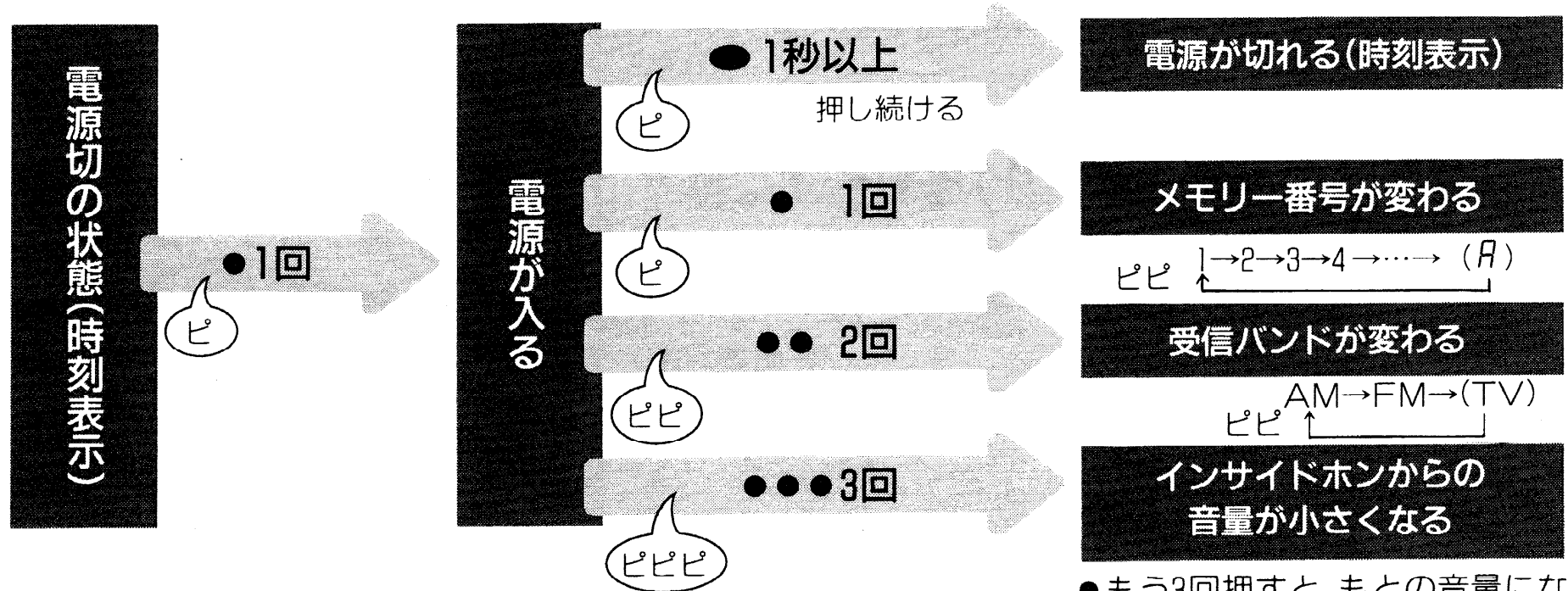
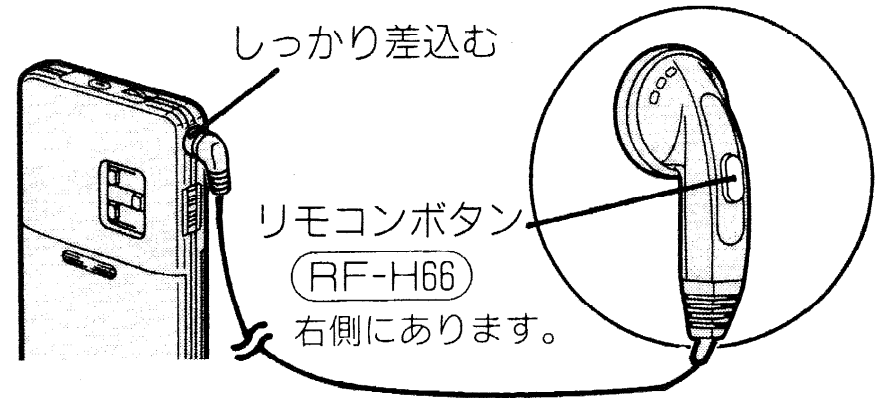
● エリアバンク内で追加した放送局 (9 ページ) も、上記の方法で消すことができます。

(この場合、“^{エリア}AREA”を選んでから操作してください。)

リモコンで操作する

インサイドホンのリモコンボタンを押すことによって、操作ができます。
ボタンを押すと“ピッ”という操作音が鳴ります。

- 本体の^{ホールド}HOLDボタンは、リモコンにも有効です。
操作前は^{ホールド}HOLD状態を解除し、操作しない時は^{ホールド}HOLD状態にしておくことをおすすめします(☞5ページ)。



● もう3回押すと、もとの音量になります。

希望の時刻にアラームを鳴らす

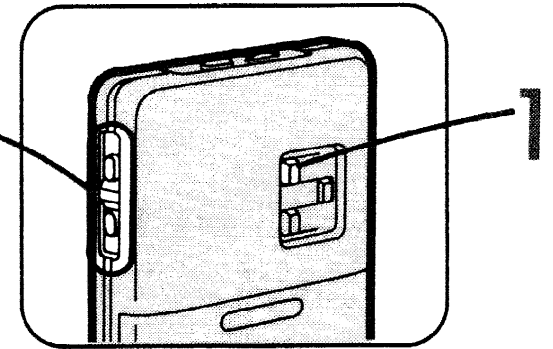
▼アラーム(●))を鳴らすには

今から何分後にアラームを鳴らすかを、
1～180分の間で設定します。
設定した時間がたつと、アラームが3分
間鳴ります。
電源入/切時、どちらでも操作できます。

準備 HOLD解除

“●))” 消灯確認

2
+ 進む
- 戻る



▼スタンバイアラーム(☒)を鳴らすには

アラームを鳴らしたい時刻を、設定します。
設定した時間になると、アラームが3分間
鳴ります。
電源切時のみ、操作できます。

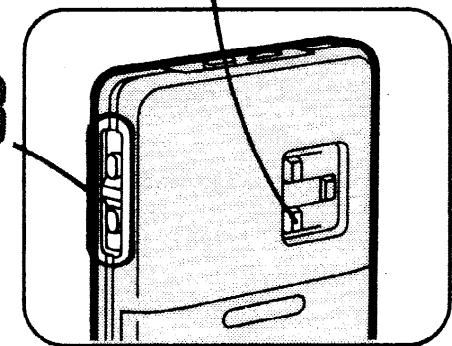
準備 現在時刻確認

HOLD解除


電源を切る

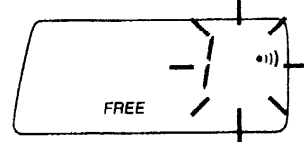
“☒” 消灯確認

1, 2
2, 3
+ 進む
- 戻る




1

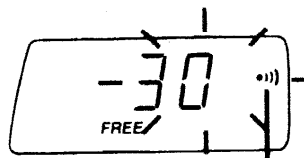
ALARM ▶  1秒以上押す



アラーム表示点滅


2

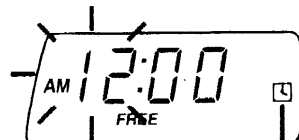
 時間を合わせる
● 約5秒間点滅後、もとの表示にもどります。



点滅




1

MEMORY /STANDBY ▶  時表示が点滅するまで押す





時表示点滅(約5秒間)
スタンバイアラーム表示

2

  “時”を合わせ、
MEMORY /STANDBY ▶  押す



3

  “分”を合わせる



● “分”を合わせてから約5秒後に、現在時刻表示になります。

アラーム音を止めるには

どのボタンを押しても止まります。

ホールド
(HOLD状態のときも、機能します。)

アラーム状態を解除するには

- アラーム…ALARMボタン
 - ☒ スタンバイ…STANDBYボタン
- を押し、表示を消灯させます。




毎日お使いになるときは

一度設定した時間は、変えるまで記憶しています。

次回からは、アラームALARMボタン(●)または
スタンバイSTANDBYボタン(☒)を押すだけで設定できます。

ご注意

RF-H860, RF-H830

-  /  切換つまみが“”になっていると、スピーカーからアラーム音が聞こえませんが、ご注意ください。

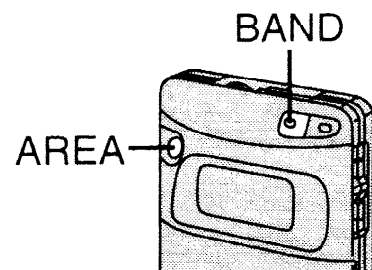
ご参考

海外で受信するには

AMの受信周波数のステップが、9kHzと10kHzの国があります。

10kHzステップの地域で使用するときには、下記の操作を行ってからお使いください。

- ステップを切換えると、メモリー（あらかじめメモリーされているエリアバンクは除く）は消えます。

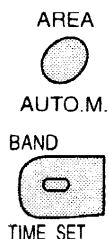


他の操作ボタンは、
押さないでください。

1 乾電池をぬく（どちらか一本） 表示がすべて消えるまで待つ。

2

同時に押しながら乾電池を入れ、
両方のボタンを約1秒押し続ける
“AM12:00”が点滅し、10kHzステップ
になります。



18 ●TVバンドは出ません。

9kHzステップに 戻すには

もう一度上記の操作を
してください。

AM9kHz地域

日本国内
東南アジア
ヨーロッパ

AM10kHz地域

北米 中南米
東南アジアの一部

本体のお手入れ

柔らかい布でふいてください。汚れがひどいときは、
水か石けん水を含ませた布でふき、後は空ぶきしてく
ださい。

- アルコールやシンナーは使わないでください。
- 化学ぞうきんをご使用のときは、その説明をご覧ください。

液晶表示について

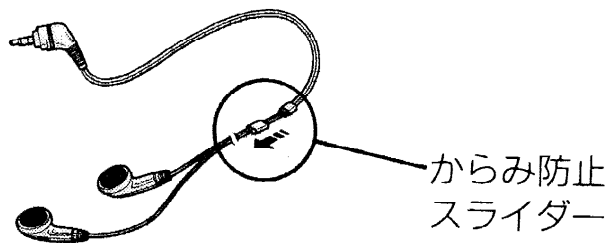
本機のディスプレイは、液晶を使用していますので極
端な高、低温の場所で使用しますと表示が異常になっ
たり、表示速度が遅くなったりすることがあります。(常
温に戻せばもとに戻ります。)

▼インサイドホンについて

- 耳をあまり刺激しないよう、また、周囲の人へ迷惑にならない程度の適度な音量でお楽しみください。
- 交通安全のため、自転車やバイク、自動車などの運転中は絶対に使用しないでください。
また、歩行中でも音量を上げ過ぎると外の音が聞こえにくくなり危険ですので、踏切や横断歩道などでは周囲の交通に十分注意してください。
- 本体に巻付けるときは、コードにたるみを持たせてゆるく巻いてください。

RF-H66

- 使用しないときは、コードのからみを防ぐため、からみ防止スライダーを移動させてください。



安全にご使用 いただくために

■加工・改造はしない

故障の原因になります。

■落としたり、強い衝撃をあたえない

破損することがあります。

■避けてほしい使用場所は

次のような所で使用すると故障の原因になります。

- 風呂場など湿気の多い所
- 倉庫などほこりの多い所
- 暖房器の近くなど温度が高い所

■夏の閉めきった車内に放置しない

100℃に達することもありますので、キャビネットが変形、変色することがあります。

■キャッシュカードなど磁気を帯びているものに

近づけない (RF-H860, H830)

スピーカーの磁気の影響で、定期券や時計などが正しく働かないことがあります。

故障かな？

こんなときは	ここをご確認ください
操作できない	ホールド ● HOLD状態になっていませんか？ ● 乾電池が古くなっていませんか？
表示や動作が正常に働かない	● 乾電池をぬいた状態で約1時間おいた後、入れ直す。
スピーカーから音が出ない (RF-H860, H830)	● 〻 / 〼 切替つまみが “〻” になっていませんか？ ● 音量が最小になっていませんか？

● 本機を他のラジオやテレビなどの電気機器の近くで使用すると、互いに干渉しあって雑音が入ることがあります。

アフターサービス

保証書（別に添付してあります。）

保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間 — お買い上げ日から1年間

修理を依頼されるとき

「故障かな？」に従って調べていただき、直らないときにはお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

● 保証期間中は

保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れいりますが、製品に保証書を添えてご持参ください。お買い上げの販売店にご依頼にならない場合には、お近くの「お客様ご相談センター」（別紙）にご連絡ください。

● 保証期間が過ぎているときは

お買い上げの販売店へご依頼ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。販売店にご依頼にならない場合には、お近くの「お客様ご相談センター」（別紙）にご連絡ください。

補修用性能部品の最低保有期間

本機の補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の最低保有期間は、製造打切り後6年です。この期間は通商産業省の指導によるものです。

アフターサービスなどについて、 おわかりにならないとき

お買い上げの販売店またはお近くの「お客様ご相談センター」（別紙）にお問い合わせください。

Operating Instructions

Thank you for purchasing this unit. For optimum performance, read these operating instructions carefully. Also, please see the illustrations put in the Japanese instructions.

Battery Operation



(Refer to P. 4.)

Preparations (Refer to P. 5.)

Hold function

Use to prevent unintended operation. You cannot activate all the buttons on the unit and the remote control button when pressing HOLD. Before using any of the buttons, release the hold state.

Listening through the speaker (RF-H860, H830)

Set  selector to .

How to Set the Time

(Refer to P. 6.)

Preparations:

Release the hold state.

Power off

1. Press TIME SET for more than 1 second.
Hour display will flash on the display.
2. During flashing, press + and/or – to set the hour, and press TIME SET.
Minute display will flash.
3. During flashing, press + and/or – to set the minute, and press TIME SET.

Listening to the Radio— Before listening

(Refer to P. 7.)

Preparations:

Power off

Release the hold state.

Press AREA to select AREA, FREE, JR on the display.

AREA—Using the area bank
(Refer to the included chart.)

FREE—Without using the area bank

JR—Using in Shinkansen lines
equipped with on-board FM
broadcasts

Listening to the Radio— Using the Area Bank

(Refer to P. 8.)

Preparations:

Release the hold state.

Select AREA.

Connect the included earphone(s).

1. Press POWER to turn on the radio.
2. Press AREA for more than 1 second.
This unit will select the area automatically where you are.
(auto area bank function)
3. Press BAND to select the band [RF-H860, H66–FM, AM, TV, RF-H830–FM (1–3ch), AM].
4. Press M. SELECT to select the station.
5. Adjust the volume.

In step 2, when you cannot select the area—Follow the following procedure after step 1.

Press AREA.
"AREA" will flash on the display.
During flashing, press + and/or – to select the area.

To add new memories to area bank (Refer to P. 9.)

You can add the station to the area bank in each of the AM, FM, TV [H830–AM, FM (TV 1–3ch)].

Preparations: Select the band to be memorized.

1. Press MEMORY on the rear panel.
"M" will flash on the display.
2. During flashing, press + and/or – to tune in the station to be memorized.
3. Press MEMORY again.

Antennas (Refer to P. 10.)

To select the FM mode/XBS (Refer to P. 10.)

Normally set to ST XBS ON. If the reception is poor (excessive noise), set to MONO XBS OFF.

Listening to the Radio—in Shinkansen (Refer to P. 10.)

Preparations:
Release the hold state.
Select "JR".

1. Press POWER to turn on the radio.
2. Press M. SELECT to select the station to tune in.

Listening to the Radio—Without Using the Area Bank

(Refer to P. 11.)

Preparations:
Release the hold state.
Select "FREE".

1. Press POWER to turn on the radio.
2. Press BAND to select the band.
3. Press + and/or – to tune in the station.

How to memorize the broadcasting station

To memorize automatically
(Auto memory function)
(Refer to P. 12.)

This unit can memorize the received stations automatically.

Preparation:
Release the hold state.
Select "FREE".
Power on
Connect the included earphone(s).

1. Press AUTO.M for more than 1 second.

To memorize the stations only you wish to memorize (Refer to P. 13.)

Preparation:
Tune in the station to be memorized.

1. Press MEMORY on the rear panel.
"M" will flash on the display.
2. During flashing, press M. SELECT to select the memory channel.
"M" will flash on the display.
3. During flashing, press MEMORY.

How to tune in the memorized station

(Refer to P. 13.)

Preparation:
Select the band.
Press M. SELECT to select the memory channel.

How to delete the unnecessary memory channel (Refer to P. 14.)

Preparation: Select the memory channel to be erased.

1. Press MEMORY.
"M" will flash on the display.
2. During flashing, press + and – at the same time.
"M" will flash on the display.
3. During flashing, press MEMORY.

Memory "A" in the Area bank can be deleted the same procedure above.

Remote control operation (Refer to P. 15.)

To turn on...Press once.

To change the memory channel...Press once.

To change the band...Press twice.

To mute...Press 3 times.

To turn off...Press and hold for more than 1 second.

Using the Alarm

Using the alarm "••)" function

(Refer to P. 16, upper.)

The beep sounds will be heard for three minutes when the preset time elapses.

Preparation: No "••)" indicator

1. Press ALARM on the rear panel
"••)" will flash on the display.
2. During flashing, press + and/or – to set the time.

Using the standby alarm "☐"

(Refer to P. 16, lower.)

The beep sound will be heard for three minutes when the preset time comes.

Preparation:

After completing the time setting

Power off

No ☐ indicator

1. Press STANDBY on the rear panel until hour display will flash.

2. During flashing, press + and/or – to set the hour. Press STANDBY. Minute display will flash.

3. Press + and/or – to set the hour.

Others

When using overseas

(except for TV) (Refer to P. 18.)

This unit can be used overseas on AM 9 kHz step area, but in case of 10 kHz area, operate as follows.

1. Remove one of the batteries, and wait until no indicators on the display.
2. Insert the battery during pressing BAND and AREA at the same time. Keep pressing BAND and AREA for 1 second.

After changing the step of AM, the memories (except for the area bank) will be cleared.

Please consult the shop at which you have purchased to the set about warranty and service.

定格

受信周波数：FM/TV：(RF-H860, H66) 76.0~108.0MHz/1-12ch
 (RF-H830) 76.0~108.0MHz/1~3ch

AM：522~1629kHz(9kHzステップ)

(ステップ切換時)

FM：87.5~108.0MHz

AM：520~1710kHz(10kHzステップ)

スピーカー：(RF-H860, H830) 3.6cm 丸形, 8Ω

出力端子：インサイドホン(16Ω)

実用最大出力：(RF-H860, H830) 80mW(EIAJ/DC)

(RF-H66) 10mW×2(EIAJ/DC)

電源：DC3V(単四形乾電池“R03/LR03”2本使用)

最大外形寸法：55(W)×98.5(H)×16.2(D)mm(EIAJ)

重量：(RF-H860, H830) 86g(乾電池含む)

(RF-H66) 79g(乾電池含む)

★この定格は性能向上のため変更することがあります。

※本機のTV受信回路はFM受信回路と兼用しています。このため、地域によってはテレビの2または3チャンネルの音声受信時に、FM放送が混信することがあります。

電池持続時間(EIAJ)

品番	インサイドホン使用	スピーカー使用
RF-H860	FM/TV：13時間 AM：22時間	9時間 13時間
RF-H830	FM/TV(1~3ch)： 14時間 AM：22時間	10時間 13時間
RF-H66	FM/TV： 12時間 AM：20時間	

●ナショナルネオ《黒》R03使用時

便利メモ(おぼえのために、記入されると便利です。)

販売店名	電話() -	お買い上げ日	年 月 日
お近くの当社 ご相談センター	電話() -	品番	RF-H860, H830, H66

松下電器産業株式会社 オーディオ事業部

〒571 大阪府門真市松生町1番4号 ☎(06)909-1021

Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. Audio Division

1-4 Matsuo-cho, Kadoma City, Osaka, Japan 571 ☎(06)909-1021

Panasonic

エリアバンク一覧表

RF-H860/H830/H66

RQT1417-S



上記の機種には、あらかじめ地域ごとに受信できる放送局がメモリーされています。(エリアバンク)

(RF-H860、H66) 次表の放送局すべて

(RF-H830) AM、FM、およびTV1～3ch

AUTO AREA BANK TUNER

以下の41地域の中から、自動的に現在地のエリアを選ぶことができます。(取扱説明書7～10ページ参照)

(1～41……エリア番号)

- | | |
|-----------|----------|
| 1 札幌 | 22 奈良 |
| 2 青森 | 23 和歌山 |
| 3 秋田 | 24 大阪エリア |
| 4 盛岡 | 25 鳥取 |
| 5 山形 | 26 松江 |
| 6 仙台 | 27 広島 |
| 7 福島 | 28 山口 |
| 8 宇都宮 | 29 高松/岡山 |
| 9 水戸 | 30 徳島 |
| 10 前橋 | 31 松山 |
| 11 東京エリア | 32 高知 |
| 12 甲府 | 33 福岡 |
| 13 松本 | 34 北九州 |
| 14 静岡 | 35 佐賀 |
| 15 名古屋エリア | 36 長崎 |
| 16 津 | 37 大分 |
| 17 新潟 | 38 熊本 |
| 18 富山 | 39 宮崎 |
| 19 金沢 | 40 鹿児島 |
| 20 福井 | 41 那覇 |
| 21 大津 | |

JR

●電波の弱い場所では、放送局が受信できない場合があります。

1 札幌-SAPPORO

メモリー番号	AM放送	kHz	FM放送	MHz	TV放送	ch
M1	NHK第一	567	FM北海道	80.4	北海道放送	1
M2	NHK第二	747	FMノースウェーブ	82.5	NHK総合	3
M3	北海道放送	1287	NHK-FM札幌	85.2	札幌テレビ放送	5
M4	STVラジオ	1440			NHK教育	12

2 青森-AOMORI

メモリー番号	AM放送	kHz	FM放送	MHz	TV放送	ch
M1	北海道放送	900	FM青森	80.0	青森放送	1
M2	NHK第一	963	NHK-FM青森	86.0	NHK総合	3
M3	青森放送	1233			NHK教育	5
M4	NHK第二	1521				

3 秋田-AKITA

メモリー番号	AM放送	kHz	FM放送	MHz	TV放送	ch
M1	NHK第二	774	FM秋田	82.8	NHK教育	2
M2	秋田放送	936	NHK-FM秋田	86.7	NHK総合	9
M3	NHK第一	1503			秋田放送	11

4 盛岡-MORIOKA

メモリー番号	AM放送	kHz	FM放送	MHz	TV放送	ch
M1	NHK第一	531	FM岩手	76.1	NHK総合	4
M2	岩手放送	684	NHK-FM盛岡	83.1	岩手放送	6
M3	NHK第二	1386			NHK教育	8

5 山形-YAMAGATA

メモリー番号	AM放送	kHz	FM放送	MHz	TV放送	ch
M1	NHK第一	540	FM山形	80.4	NHK教育	4
M2	山形放送	918	NHK-FM山形	82.1	NHK総合	8
M3	NHK第二	1521			山形放送	10

6 仙台-SENDAI

メモリー番号	AM放送	kHz	FM放送	MHz	TV放送	ch
M1	NHK第一	891	FM仙台	77.1	東北放送	1
M2	NHK第二	1089	NHK-FM仙台	82.5	NHK総合	3
M3	東北放送	1260			NHK教育	5
M4					仙台放送	12

7 福島-FUKUSHIMA

メモリー番号	AM放送	kHz	FM放送	MHz	TV放送	ch
M1	NHK第一	846	NHK-FM福島	85.3	NHK教育	2
M2	ラジオ福島	1098			NHK総合	9
M3	NHK第一	1323			福島テレビ	11
M4	ラジオ福島	1458				
M5	NHK第二	1512				
M6	NHK第二	1602				

8 宇都宮-UTSUNOMIYA

メモリー番号	AM放送	kHz	FM放送	MHz	TV放送	ch
M1	NHK第一	594	放送大学	78.8	NHK総合	1
M2	NHK第二	693	NHK-FM宇都宮	80.3	NHK教育	3
M3	東京放送	954	NHK-FM水戸	83.2	日本テレビ	4
M4	文化放送	1134	FM群馬	86.3	東京放送	6
M5	茨城放送	1197			フジテレビ	8
M6	ニッポン放送	1242			テレビ朝日	10
M7	栃木放送	1530			テレビ東京	12

9 水戸-MITO

メモリー番号	AM放送	kHz	FM放送	MHz	TV放送	ch
M1	NHK第一	594	放送大学	78.8	NHK総合	1
M2	NHK第二	693	NHK-FM宇都宮	80.3	NHK教育	3
M3	東京放送	954	NHK-FM水戸	83.2	日本テレビ	4
M4	文化放送	1134	FM群馬	86.3	東京放送	6
M5	茨城放送	1197			フジテレビ	8
M6	ニッポン放送	1242			テレビ朝日	10
M7					テレビ東京	12

10 前橋-MAEBASHI

メモリー番号	AM放送	kHz	FM放送	MHz	TV放送	ch
M1	NHK第一	594	放送大学	78.8	NHK総合	1
M2	NHK第二	693	FM東京	80.0	NHK教育	3
M3	FEN	810	NHK-FM前橋	81.6	日本テレビ	4
M4	東京放送	954	FM群馬	86.3	東京放送	6
M5	文化放送	1134			フジテレビ	8
M6	ニッポン放送	1242			テレビ朝日	10
M7	RFラジオ日本	1422			テレビ東京	12

11 東京エリア-TOKYO AREA

メモリー番号	AM放送	kHz	FM放送	MHz	TV放送	ch
M1	NHK第一	594	放送大学	77.1	NHK総合	1
M2	NHK第二	693	FMサウンド千葉	78.0	NHK教育	3
M3	FEN	810	FM富士	78.6	日本テレビ	4
M4	東京放送	954	FM埼玉	79.5	東京放送	6
M5	文化放送	1134	FM東京	80.0	フジテレビ	8
M6	ニッポン放送	1242	FMジャパン	81.3	テレビ朝日	10
M7	RFラジオ日本	1422	NHK-FM横浜	81.9	テレビ東京	12
M8			NHK-FM東京	82.5		
M9			横浜FM	84.7		

12 甲府-KOFU

メモリー番号	AM放送	kHz	FM放送	MHz	TV放送	ch
M1	山梨放送	765	FM富士	83.0	NHK総合	1
M2	NHK第一	927	NHK-FM甲府	85.6	NHK教育	3
M3	東京放送	954			山梨放送	5
M4	文化放送	1134				
M5	ニッポン放送	1242				
M6	NHK第二	1602				

13 松本-MATSUMOTO

メモリー番号	AM放送	kHz	FM放送	MHz	TV放送	ch
M1	NHK第一	540	長野FM	79.7	NHK総合	2
M2	NHK第一	819	NHK-FM長野	84.0	NHK教育	9
M3	信越放送	864	NHK-FM長野	84.8	信越放送	11
M4	信越放送	1098	長野FM	86.4		
M5	NHK第二	1467				
M6	NHK第二	1512				

14 静岡-SHIZUOKA

メモリー番号	AM放送	kHz	FM放送	MHz	TV放送	ch
M1	NHK第二	693	静岡FM	79.2	NHK教育	2
M2	NHK第一	882	NHK-FM静岡	86.8	NHK総合	9
M3	東京放送	954			静岡放送	11
M4	文化放送	1134				
M5	ニッポン放送	1242				
M6	静岡放送	1404				

15 名古屋エリア-NAGOYA AREA

メモリー番号	AM放送	kHz	FM放送	MHz	TV放送	ch
M1	NHK第一	729	FM名古屋	77.8	東海テレビ	1
M2	NHK第二	909	三重FM	78.9	NHK総合	3
M3	中部日本放送	1053	FM愛知	80.7	中部日本放送	5
M4	東海ラジオ	1332	NHK-FM津	81.8	NHK教育	9
M5	岐阜放送	1431	NHK-FM名古屋	82.5	名古屋テレビ	11
M6			NHK-FM岐阜	83.6		

16 津-TSU

メモリー番号	AM放送	kHz	FM放送	MHz	TV放送	ch
M1	NHK第一	729	FM名古屋	77.8	東海テレビ	1
M2	NHK第二	909	三重FM	78.9	NHK総合	3
M3	中部日本放送	1053	FM愛知	80.7	中部日本放送	5
M4	東海ラジオ	1332	NHK-FM津	81.8	NHK教育	9
M5			NHK-FM名古屋	82.5	名古屋テレビ	11

17 新潟-NIIGATA

メモリー番号	AM放送	kHz	FM放送	MHz	TV放送	ch
M1	NHK第一	837	FM新潟	77.5	新潟放送	5
M2	新潟放送	1116	NHK-FM新潟	82.3	NHK総合	8
M3	NHK第二	1593			NHK教育	12

18 富山-TOYAMA

メモリー番号	AM放送	kHz	FM放送	MHz	TV放送	ch
M1	NHK第一	648	NHK-FM富山	81.5	北日本放送	1
M2	北日本放送	738	FMとやま	82.7	NHK総合	3
M3	NHK第二	1035			NHK教育	10
M4	北陸放送	1107				

19 金沢-KANAZAWA

メモリー番号	AM放送	kHz	FM放送	MHz	TV放送	ch
M1	北陸放送	1107	FM石川	80.5	NHK総合	4
M2	NHK第一	1224	NHK-FM金沢	82.2	北陸放送	6
M3	NHK第二	1386			NHK教育	8

20 福井-FUKUI

メモリー番号	AM放送	kHz	FM放送	MHz	TV放送	ch
M1	福井放送	864	FM福井	76.1	NHK教育	3
M2	NHK第一	927	NHK-FM福井	83.4	NHK総合	9
M3	NHK第二	1521			福井放送	11

21 大津-OTSU

メモリー番号	AM放送	kHz	FM放送	MHz	TV放送	ch
M1	ラジオ関西	558	FM802	80.2	NHK総合	2
M2	NHK第一	666	NHK-FM京都	82.8	毎日放送	4
M3	NHK第二	828	NHK-FM大津	84.0	朝日放送	6
M4	朝日放送	1008	FM大阪	85.1	関西テレビ	8
M5	KBS京都	1143	NHK-FM大阪	88.1	読売テレビ	10
M6	毎日放送	1179	FM京都	89.4	NHK教育	12
M7	ラジオ大阪	1314				

22 奈良-NARA

メモリー番号	AM放送	kHz	FM放送	MHz	TV放送	ch
M1	ラジオ関西	558	FM802	80.2	NHK総合	2
M2	NHK第一	666	NHK-FM京都	82.8	毎日放送	4
M3	NHK第二	828	FM大阪	85.1	朝日放送	6
M4	朝日放送	1008	NHK-FM奈良	87.4	関西テレビ	8
M5	KBS京都	1143	NHK-FM大阪	88.1	読売テレビ	10
M6	毎日放送	1179	FM京都	89.4	NHK教育	12
M7	ラジオ大阪	1314				

23 和歌山-WAKAYAMA

メモリー番号	AM放送	kHz	FM放送	MHz	TV放送	ch
M1	ラジオ関西	558	FM802	80.2	NHK総合	2
M2	NHK第一	666	NHK-FM和歌山	84.7	毎日放送	4
M3	NHK第二	828	FM大阪	85.1	朝日放送	6
M4	朝日放送	1008	NHK-FM大阪	88.1	関西テレビ	8
M5	毎日放送	1179			読売テレビ	10
M6	ラジオ大阪	1314			NHK教育	12
M7	和歌山放送	1431				

24 大阪エリア-OSAKA AREA

メモリー番号	AM放送	kHz	FM放送	MHz	TV放送	ch
M1	ラジオ関西	558	FM802	80.2	NHK総合	2
M2	NHK第一	666	NHK-FM京都	82.8	毎日放送	4
M3	NHK第二	828	FM大阪	85.1	朝日放送	6
M4	朝日放送	1008	NHK-FM神戸	86.5	関西テレビ	8
M5	KBS京都	1143	NHK-FM大阪	88.1	読売テレビ	10
M6	毎日放送	1179	FM京都	89.4	NHK教育	12
M7	ラジオ大阪	1314	兵庫FM	89.9		

25 鳥取-TOTTORI

メモリー番号	AM放送	kHz	FM放送	MHz	TV放送	ch
M1	山陰放送	900	FM山陰	78.8	日本海テレビ	1
M2	NHK第二	1125	NHK-FM鳥取	85.8	NHK総合	3
M3	NHK第一	1368			NHK教育	4
M4	山陰放送	1431				

26 松江-MATSUE

メモリー番号	AM放送	kHz	FM放送	MHz	TV放送	ch
M1	山陰放送	900	FM山陰	77.4	NHK総合	6
M2	NHK第一	1296	NHK-FM松江	84.5	山陰放送	10
M3	山陰放送	1431			NHK教育	12
M4	NHK第二	1593				

27 広島-HIROSHIMA

メモリー番号	AM放送	kHz	FM放送	MHz	TV放送	ch
M1	NHK第二	702	広島FM	78.2	NHK総合	3
M2	山口放送	918	NHK-FM広島	88.3	中国放送	4
M3	NHK第一	1071			NHK教育	7
M4	南海放送	1116			広島テレビ	12
M5	中国放送	1350				
M6	FEN	1575				

28 山口-YAMAGUCHI

メモリー番号	AM放送	kHz	FM放送	MHz	TV放送	ch
M1	NHK第一	675	FM山口	79.2	NHK教育	1
M2	山口放送	765	NHK-FM山口	85.3	NHK総合	9
M3	NHK第二	1377			山口放送	11

29 高松/岡山-TAKAMATSU/OKAYAMA

メモリー番号	AM放送	kHz	FM放送	MHz	TV放送	ch
M1	ラジオ関西	558	FM香川	78.6	NHK教育	3
M2	NHK第一	603	NHK-FM高松	86.0	NHK総合	5
M3	朝日放送	1008	NHK-FM岡山	88.7	西日本放送	9
M4	毎日放送	1179			山陽放送	11
M5	NHK第一	1368				
M6	NHK第二	1366				
M7	西日本放送	1449				
M8	山陽放送	1494				

30 徳島-TOKUSHIMA

メモリー番号	AM放送	kHz	FM放送	MHz	TV放送	ch
M1	ラジオ関西	558	FM徳島	80.7	四国放送	1
M2	NHK第二	828	NHK-FM徳島	83.4	NHK総合	3
M3	NHK第一	945				
M4	朝日放送	1008				
M5	毎日放送	1179				
M6	四国放送	1269				
M7	ラジオ大阪	1314				

31 松山-MATSUYAMA

メモリー番号	AM放送	kHz	FM放送	MHz	TV放送	ch
M1	NHK第一	963	FM愛媛	79.7	NHK教育	2
M2	南海放送	1116	NHK-FM松山	87.7	NHK総合	6
M3	中国放送	1350			南海放送	10
M4	NHK第二	1512				

32 高知-KOCHI

メモリー番号	AM放送	kHz	FM放送	MHz	TV放送	ch
M1	高知放送	900	FM高知	81.6	NHK総合	4
M2	NHK第一	990	NHK-FM高知	87.5	NHK教育	6
M3	NHK第二	1152			高知放送	8

33 福岡-FUKUOKA

メモリー番号	AM放送	kHz	FM放送	MHz	TV放送	ch
M1	NHK第一	612	FM佐賀	77.9	九州朝日放送	1
M2	NHK第二	1017	FM九州	78.7	NHK総合	3
M3	RKB毎日	1278	FM福岡	80.7	RKB毎日	4
M4	九州朝日放送	1413	NHK-FM佐賀	81.6	NHK教育	6
M5			NHK-FM福岡	84.8	テレビ西日本	9

34 北九州-KITAKYUSHU

メモリー番号	AM放送	kHz	FM放送	MHz	TV放送	ch
M1	NHK第一	540	FM山口	77.7	九州朝日放送	2
M2	九州朝日放送	720	FM福岡	80.0	山口放送	4
M3	山口放送	918	NHK-FM北九州	85.7	NHK総合	6
M4	RKB毎日	1197			RKB毎日	8
M5	NHK第二	1602			テレビ西日本	10
M6					NHK教育	12

35 佐賀-SAGA

メモリー番号	AM放送	kHz	FM放送	MHz	TV放送	ch
M1	NHK第二	873	FM中九州	77.4	九州朝日放送	1
M2	NHK第一	963	FM佐賀	77.9	NHK教育	2
M3	熊本放送	1197	FM九州	78.7	NHK総合	9
M4	RKB毎日	1278	FM福岡	80.7	熊本放送	11
M5	九州朝日放送	1413	NHK-FM佐賀	81.6		
M6	長崎放送	1458				

36 長崎-NAGASAKI

メモリー番号	AM放送	kHz	FM放送	MHz	TV放送	ch
M1	NHK第一	684	FM長崎	79.5	NHK教育	1
M2	長崎放送	1233	NHK-FM長崎	84.5	NHK総合	3
M3	NHK第二	1377			長崎放送	5

37 大分-OITA

メモリー番号	AM放送	kHz	FM放送	MHz	TV放送	ch
M1	NHK第一	819	FM大分	88.0	NHK総合	3
M2	大分放送	1098	NHK-FM大分	88.9	大分放送	5
M3	NHK第二	1467			NHK教育	12

38 熊本-KUMAMOTO

メモリー番号	AM放送	kHz	FM放送	MHz	TV放送	ch
M1	NHK第一	756	FM中九州	77.4	NHK教育	2
M2	NHK第二	873	FM佐賀	77.9	NHK総合	9
M3	NHK第一	963	FM九州	78.7	熊本放送	11
M4	熊本放送	1197	FM福岡	80.7		
M5	RKB毎日	1278	NHK-FM佐賀	81.6		
M6	九州朝日放送	1413	NHK-FM福岡	84.8		
M7			NHK-FM熊本	85.4		

39 宮崎-MIYAZAKI

メモリー番号	AM放送	kHz	FM放送	MHz	TV放送	ch
M1	NHK第一	540	FM宮崎	83.2	NHK総合	8
M2	宮崎放送	936	NHK-FM宮崎	86.2	宮崎放送	10
M3	NHK第二	1467			NHK教育	12

40 鹿児島-KAGOSHIMA

メモリー番号	AM放送	kHz	FM放送	MHz	TV放送	ch
M1	NHK第一	576	FM鹿児島	79.8	南日本放送	1
M2	南日本放送	1107	NHK-FM鹿児島	85.6	NHK総合	3
M3	NHK第二	1386			NHK教育	5

41 那覇-NAHA

メモリー番号	AM放送	kHz	FM放送	MHz	TV放送	ch
M1	NHK第一	549	FM沖縄	87.3	NHK総合	2
M2	FEN	640	NHK-FM沖縄	88.1	沖縄テレビ放送	8
M3	琉球放送	738			琉球放送	10
M4	ラジオ沖縄	783			NHK教育	12
M5	NHK第二	1125				

開局予定：FM名古屋 1993年10月(予定)
FM九州 1993年9月(予定)



東京-博多の一部で実施されている車内FM放送

メモリー番号	FM放送	MHz
M1	1チャンネル	76.0
M2	2チャンネル	76.6
M3	3チャンネル	77.5
M4	4チャンネル	78.8
M5	5チャンネル	79.6

●車内FM放送サービスは、新型車両の列車に限られています。
ただし、新型車両の列車でも2階建車両とグリーン車内では実施されていません。

